

(Daily 日本史) ~ 中世政治史 ~

【問】 2003 年 中央大学 法(法律(フレックスA/フレックスB))

次のA～Cの文章を読み、問1～8の設問に答えなさい。

- A 鎌倉幕府では、執権北条泰時の時代に有力御家人らで構成される評定衆が新設され、重要政務は評定衆の合議で決定するという体制がとられたが、北条氏嫡流の当主である の権力がしだいに強大化し、この合議体制は徐々に崩れはじめ、重要政務も実質的にはその私邸で開かれる寄合で決定されるようになった。①元寇という対外的危機はこのような専制化の流れを大きく促進したといえよう。そうした専制化の流れにともない、御内人と御家人との対立も深まった。やがて有力御家人が減ばされるという がおき、その結果 と呼ばれる地位にいた平頼綱が権勢を伸ばしたが、北条 はこれを討ち、強大な権力を掌握するにいたった。しかし、このような政治の専制化や北条氏一門が優遇されるという状況に対し、御家人などの反発も少なくなかった。さらに既存の支配秩序に反抗する悪党らの活動も畿内を中心に目立つようになってきた。幕府は悪党の行動にもなやまされた。
- B ②大覚寺統の出身で天皇親政を理想としていた後醍醐天皇は、幕府に対する不満が広がったのをみてひそかに③倒幕計画を進めたが、計画は漏洩し、後醍醐天皇の側近が処罰された。この失敗にも臆せず後醍醐天皇は再度倒幕を図った。この倒幕の動きに応じ挙兵した一人が、のちに室町幕府のもとで重用され播磨守護職についた である。この倒幕計画も失敗し、後醍醐天皇は隠岐に流された。しかし、その後も反幕府の動きはおさまらず、後醍醐天皇もやがて隠岐からの脱出に成功した。幕府は反幕府勢力を鎮圧しようとしたが、天皇方について新田義貞らに攻められ、ついに滅亡した。幕府が滅亡すると後醍醐天皇は京都に戻り新しい政治を始めた。これが建武の新政である。理想を追い求める後醍醐天皇は④政治機構を整え、⑤さまざまな政策を実施しようとした。例えば所領の権利に関しては天皇の意志を伝える文書形式の一種である によって確認を受けなければならないとした。しかし、現実を無視することが少なくなかった新政権の政治は⑥武士にも公家にも庶民にも不満をもたらした。
- C 後醍醐天皇による政治に失望した足利尊氏は、中先代の乱の発生を機に鎌倉にくんだり、そこで新政権に反旗をひるがえした。関東から攻めあがった足利尊氏はいったんは敗れたが、すぐに態勢を立てなおし、京都の制圧に成功した。足利尊氏は光明天皇を擁立し、室町幕府を開いたが、吉野にのがれた後醍醐天皇も皇位にあることを主張したため、以後⑦長期にわたり激しい内乱が続いた。九州では、後醍醐天皇の皇子である が菊池氏の援助を受け一時優勢を保ったが、その勢力はやがて衰退した。両朝が対立する状態が解消されたのは足利義満の時代であった。足利尊氏により開かれた室町幕府では、その機関として将軍を補佐し政務を統轄する管領や、直轄軍でもあり、また幕府直轄領の管理や守護の監視も行なった などが置かれていた。

問1 文中の空欄 ～ に入る適切な語または人名を漢字で答えなさい。

あ い う え

お か き く

問2 下線部①に関する次の文章のうち、正しいものにはa，誤っているものにはbをマークしなさい。

イ 御家人だけでは防備が不十分であったため、幕府はその補強として異国警固番役を新設した。これを命じられたのは主に九州の非御家人であった。

ロ 元寇後設置された鎮西探題には所領争いを裁判する権限が与えられたが、これも西国の防備体制を整備する措置のひとつであった。

ハ 文永の役で奮戦した竹崎季長は、恩賞を求めて鎌倉に赴き、幕府に直訴し成功した。

問3 下線部②に関する次の文章のうち、正しいものにはa，誤っているものにはbをマークしなさい。

イ 龜山天皇の流れが大覚寺統であり、これに対し持明院統はその兄の流れである。

ロ 長講堂領は大覚寺統伝来の所領のひとつであった。

ハ 文保の和談は大覚寺統と持明院統の間に皇位継承をめぐる争いがあったことを示している。

問4 下線部③に関する次の文章のうち、正しいものにはa，誤っているものにはbをマークしなさい。

イ この事件は元弘の変といわれる。

ロ 後醍醐天皇の側近である日野資朝はこの事件で処罰された。

ハ 後醍醐天皇は事件漏洩直後笠置山で挙兵したが失敗に終わった。

問5 次のうち下線部④の建武の新政権で中央に設置された機関はa，そうでないものはbをマークしなさい。

イ 侍所

ロ 恩賞方

ハ 公文所

ニ 問注所

問6 下線部⑤に関する次の文章のうち、正しいものにはa，誤っているものにはbをマークしなさい。

- イ 天皇の権威復活の象徴として大内裏を造営しようとした。
- ロ 律令的の地方支配を目指し守護を廃止して国司を置いた。
- ハ 宗教政策では外来の文化であるとして仏教を排斥・圧迫した。

問7 下線部⑥に関する次の文章のうち、正しいものにはa，誤っているものにはbをマークしなさい。

- イ 武士層は新政権の土地政策が武家社会の慣習に反すると不満を唱えた。
- ロ 公家層の最大の不満は倒幕に功績のあった武士に上級官職のほとんどを奪われたというところにあった。
- ハ 若狭国東寺領太良荘の農民から新政権発足後かえって生活が困窮したと不満がでた。

問8 次のうち下線部⑦の南北朝の内乱に関する描写がみられるものにはa，そうでないものにはbをマークしなさい。

- イ 増鏡
- ロ 梅松論
- ハ 職原抄
- ニ 建武年中行事

【解答】

問1. あ 得宗 い 霜月騒動 う 内管領 え 貞時

お 赤松則村 か 綸旨 き 懷良親王 く 奉公衆

問2 イ b ロ a ハ a

問3 イ a ロ b ハ a

問4 イ b ロ a ハ b

問5 イ b ロ a ハ b ニ b

問6 イ a ロ b ハ b

問7 イ a ロ b ハ a

問8 イ b ロ a ハ b ニ b